



研修等報告書

令和 3年 11月 8日

笠岡市議会議長 殿

(出張者) 議員 坂本 亮平  議員  

議員  議員 

議員  議員 

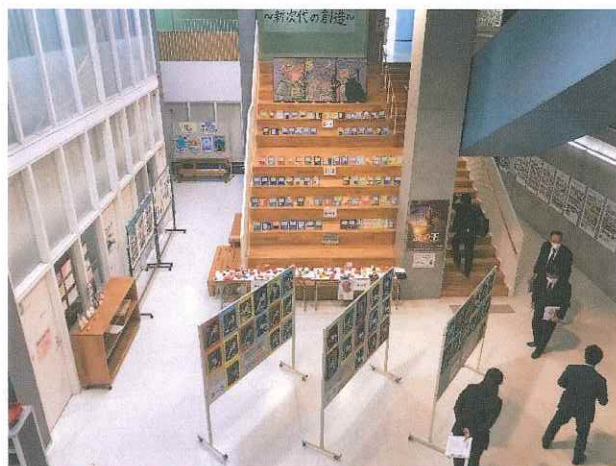
下記のとおり研修等を実施したのでその結果を報告します。

記

【1】

住 所	広島県府中市元町 576 番地 1
電 話	0847-41-2131
案 件	令和 3 年度府中市小中一貫教育研究大会
期 日	令和 3 年 11 月 2 日 (火) 12 時 30 分 から 16 時 35 分 まで
応 対 者	府中市教育委員会 門田雄治 教育部長
状 況	別紙資料の通り
訪問施設	広島県府中市立府中学園
概 要	①公開授業 (門田教育部長による施設見学)
	②テーマに分かれての分科会 (参加分科会 : 幼保小連携・接続)
	③全体講演会 講師 : 文部科学省初等中等教育局 教育課程課 教育課程企画室
	室長 石田 有記 氏
	講師 : 京都産業大学 現代社会学部 現代社会学科
	教授 萩野 雅裕 氏
	一体型義務教育学校として運営する、施設の状況を確認し従来の概念を取り払わなければならない 新施設建設に対しても一定の理解が得られないと実感した。1 年生から 9 年生がどう接続し て成長していくのかも施設内の配置についてもかなりの協議が必要と考える。

	<p>講演会での内容で「教員の労力は増しているが、その分やりがいも増している」との報告がなされていた。今後、一体型の研究を進めるにしてもやりませんでしたではなく、教員、保護者地域とのしっかりとした合意形成を図るべきと感じている。</p>
添付書類	<p>研修等資料 研修等状況写真 名刺</p>



施設は学年の共有スペースが多くあり、特別教室も理科室の前に科学室があるなど低学年が数年先の自分たちの状況を確認できるような設計になっている。

また校舎はかなり広いが色分けされて行動がしやすいようになっていた。

教科担当制であり生徒が教室へ赴くしくみであった。